

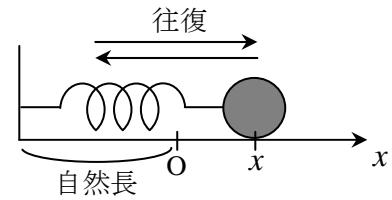
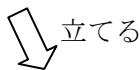
[第9回目] 運動方程式を解く3: 単振動

《今日の授業の目標》

◎ 弹性力が作用するときの運動方程式とその解

[三角関数, 単振動]

弹性力 $F_x(t) = -kx(t)$ ※ x は自然長からの伸び



運動方程式: $ma_x(t) = -kx(t) \rightarrow a_x(t) = -\frac{k}{m}x(t)$

$\rightarrow \frac{d^2x(t)}{dt^2} = -\frac{k}{m}x(t) \dots \textcircled{1}$ (2階の微分方程式)

一般解: $x(t) = A \cos(\omega t + \alpha)$ ※ \cos の () の中身の単位は [rad] (ラジアン)

: 単振動 simple harmonic oscillation

$v_x(t) = \frac{dx(t)}{dt} = -\omega A \sin(\omega t + \alpha)$ (←座標 $x(t)$ を時間で微分して求める)

 A : 振幅 [m] (任意定数) amplitude α : 初期位相 [rad] (任意定数)

$\omega = \sqrt{\frac{k}{m}}$: 角振動数 [rad/s]

(←速度 $v_x(t)$ をさらに時間で微分して
加速度を求め, ①と比較する。)

$$\left. \begin{array}{l} \text{周期: } T = \frac{2\pi}{\omega} [\text{s}] \\ \text{振動数: } f = \frac{1}{T} [\text{Hz}] \end{array} \right\} \text{period frequency}$$

学習到達目標 (5) 単振動の運動方程式を解くことができる。

次回予定 [第10回目] 仕事 (教科書 66~68 ページまで)

レポート問題 第9回目 (右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい)

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける! MKS 単位系で答えること!

B_C... 問1 教科書 53 ページの演習問題 B を答えよ。

B... 問2 教科書 52 ページの演習問題 A (a) (b) を答えよ。

=====
◎ 前半1回目~7回目の未提出のレポートは6/22(水)までに提出すること。

前半の遅れたレポートは今後受け取らない。(1回以上提出が合格の必須条件)

◎ 切を守って提出したレポートが8回以上ない者は、総合得点から10点減点する。

◎ 7月2日(土) 2時限目に補講 B0404 講義室 (教室変更に注意)

=====
浜岡原子力発電所3号機…110万kW 新名古屋火力発電所8号系列(LNG)…160万kW
日本の年間発電量(電気事業, 2008年度)

原子力 2581億kW時 (稼働率は最大出力0.5億kWをフル稼働したときの62%)

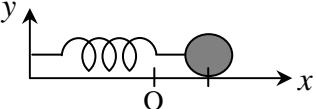
火力 7989億kW時 (稼働率は最大出力1.4億kWをフル稼働したときの65%)

数字上では、火力発電には4302億kW時の余力があることになる。

解答用紙 (授業 曜 限) 学籍番号 _____

氏名 _____

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける！指示がない限り MKS 単位系で答えること！

問 1 (a) $F_x(t) =$ (b) 運動方程式 : , $a_x(t) =$

(c)

$$x(t) = A \cos([] t + \alpha) \text{ [m]}$$

c-1)

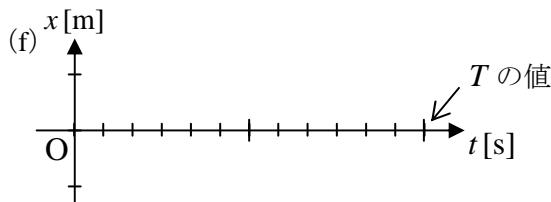
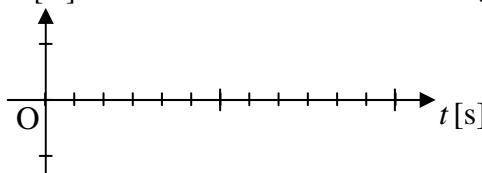
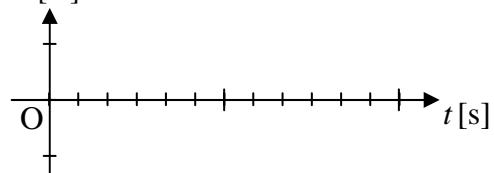
c-2) $v_x(t) =$

(d) 初期条件 : と

$$A \cos \alpha = \quad , \quad A \sin \alpha =$$

d-1)

$$A = \quad , \quad \alpha =$$

d-2) $x(t) =$ (e) $\omega =$ [] , $T =$ []問 2 (a) a-1) $\theta(t) =$ [] , a-2) $A =$ []a-3) $\omega =$ [] , a-4) $f =$ [] ,a-5) $T =$ [](b) b-1) $x[m]$ b-2) $x[m]$ 

☆このレポートをやるのに _____ 時間 _____ 分,

それ以外に力学 I の予習復習を _____ 時間 _____ 分した。